



2019年度文化学園大学特別公開講座

1枚の布が織り成す 立体表現

ひだ(プリーツ、ギャザー、
シャーリング、タック、フリル)の
技法を用いた作品づくりから…

日時 2020年1月29日 [水]
16:30—18:00

受付 16:00— [入場無料]

会場 文化学園大学
A館201講堂 [20階]

主催 文化学園大学
文化学園大学短期大学部
〒151-8523 東京都渋谷区代々木 3-22-1
TEL 03(3299)2517



「講師」
永富彰子氏
NAGATOMI Akiko
文化学園大学教授
服装学部長

文化女子大学家政学部(現:文化学園大学服装学部)を卒業後、本大学教員となる。専門科目及び研究テーマは、主に“人体と衣服パターンの関係”で、1999年改定の文化式原型の検討委員会に、約20年間の実験データを掲げメンバーとして参画。学会活動は、一般社団法人日本人間工学会衣服人間工学会の役員、および部会長として約30年間携わってきた。



2020.1.29 A201

本講座を受講される方は、文化学園服飾博物館で開催の「ひだー機能性とエレガンス」を当日の次の時間帯に限り無料でご見学いただけます。講演前に見学される場合は、同博物館にて本講座の受付もあわせてお願いいたします。〈見学可能時間〉講演前15:00~16:00 ※受付開始14:55 / 講演後~19:00